

世界をリードする日本の「元素戦略」

—さらなる発展に向けて—

サイエンスで元素資源問題を解決するという「元素戦略」のコンセプトは、16年前に日本で生まれ、物質・材料の革新的な機能を数多く創出し、持続可能で豊かな社会の構築に貢献してきました。

このわが国発のコンセプトは、世界各国で共有され、同様の取り組みが地球規模で進められています。そして、今や国際競争の段階に移りつつあるともいえましよう。サイエンスベースの取り組みは競争的な環境でこそ進化します。資源の乏しいわが国は、持てる科学力・技術力で世界をリードし貢献する役割を担っています。国家プロジェクトとして、これまで以上に強力かつ継続的に推進すべきものとするのであります。

その準備は整っています。これまでの取り組みで、わが国の物質材料科学研究基盤が構築されつつあり、次代を担う若手研究者がたくさん育ってきました。イノベーション創出国家戦略としての「元素戦略プロジェクト」のさらなる発展が求められています。

元素戦略プロジェクト<研究拠点形成型> プログラム・ディレクター

玉尾 皓平

公益財団法人 豊田理化学研究所 所長

日本発、科学で元素資源問題に挑む

元素戦略

革新的な物質・材料で持続可能な社会を構築する

All rights reserved

2020年12月1日発行

発行者：文部科学省 元素戦略プロジェクト<研究拠点形成型>

お問い合わせ先：文部科学省 研究振興局／元素戦略プロジェクト広報室

<https://elements-strategy.jp/>

企画・編集：元素戦略プロジェクト広報誌企画委員会

制作協力：サイテック・コミュニケーションズ

デザイン：高田事務所



MEXT

MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN